

## 北海道4市町村とメガソーラー発電所の実現に向けて合意

～再生可能エネルギー全量買取制度を前提に、5カ所での太陽光発電所を目指す～

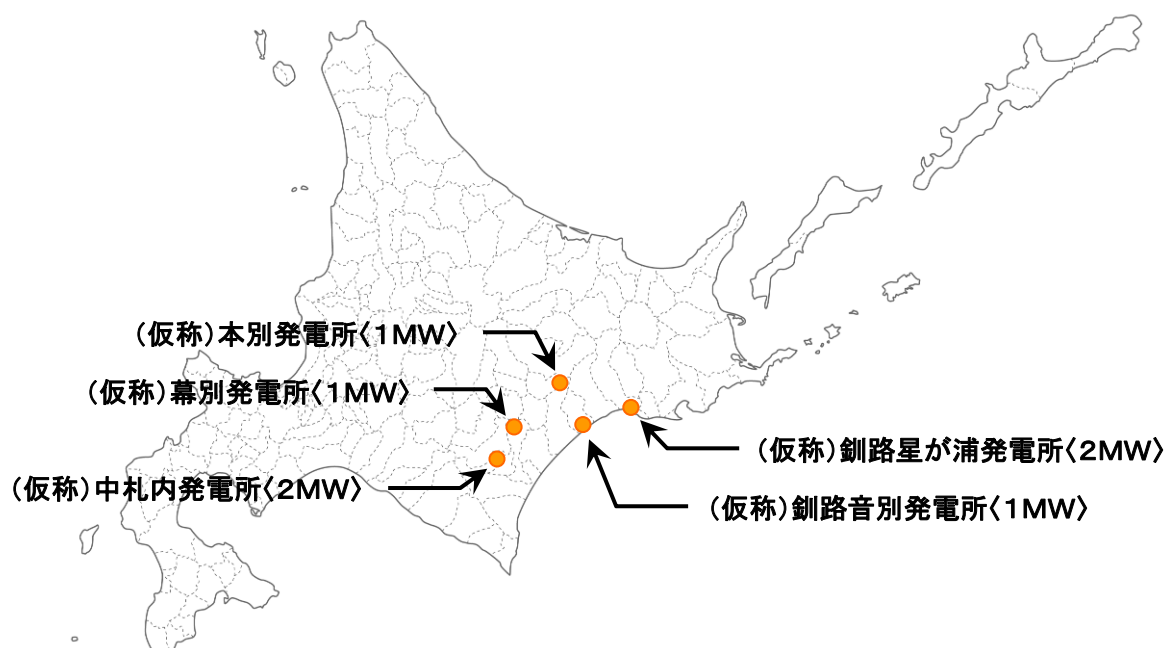
グリーン・コミュニティの実現を目指す国際航業グループ（国際航業ホールディングス株式会社、コード：9234、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：呉 文 繡）はこのたび、北海道釧路市、幕別町、本別町および中札内村と、各自治体との協力によりメガソーラー発電所を実現していくことに合意しました。今後、北海道および4市町村と連携し、再生可能エネルギー全量買取制度を前提としたメガソーラー発電所の実現を目指します。

今回、国際航業グループが計画している発電所は、釧路市で2カ所、幕別町、本別町および中札内村で各1カ所の計5カ所で、各発電所の出力は1MWから2MW規模のメガソーラー（大規模太陽光）発電所になる予定です。各発電所は、現在4市町村等が所有管理する公有地を予定しており、雪解け後の着工と、今夏以降の竣工および稼働開始を目指します。今後、全量買取制度を前提として、北海道および4市町村と連携して取り組んで参ります。

国際航業グループは、欧州4カ国（ドイツ、イタリア、スペイン、チェコ）で計24カ所、59MWのほか、国内では宮崎県都農町で1MW級、群馬県館林市で500kW級の太陽光発電所の開発および運営を行っています。国内外において、その地域の政策や特性を勘案した最適な太陽光発電所の開発と、その知見を活かした再生可能エネルギーに関するコンサルティングや低炭素なまちづくりの実現に向けて取り組んでいます。

今後は、これまでの実績により培った技術とノウハウを活用し、地域に密着した太陽光発電所の開発を行うとともに、北海道および釧路市、中札内村、幕別町、本別町、地域住民の方々と本施設を活用した安全安心で低炭素な地域づくり、まちづくりへの取り組みについて検討していきたいと考えています。

### ■ 実現に向けて合意した5カ所のメガソーラー発電所予定地と発電規模



**■ (仮称) 釧路星が浦発電所の計画概要**

立地場所	釧路市星が浦5丁目1番地 西港臨海地域
地目	雑種地、原野(工業団地用地)
立地面積	約 40,000m <sup>2</sup>
出力	約2MW(約 2,000KW)
稼動開始時期	2012 年夏以降


**■ (仮称) 釧路音別発電所の計画概要**

立地場所	釧路市音別町若草1丁目 音別工業団地
地目	宅地(工業団地用地)
立地面積	約 17,500m <sup>2</sup>
出力	約1MW(約 1,000KW)
稼動開始時期	2012 年夏以降


**■ (仮称) 中札内発電所の計画概要**

立地場所	河西郡中札内村常盤西1線251 中札内森林組合工場等跡地
地目	雑種地
立地面積	約 40,000m <sup>2</sup>
出力	約2MW(約 2,000KW)
稼動開始時期	2012 年夏以降


**■ (仮称) 幕別発電所の計画概要**

立地場所	中川郡幕別町札内みずほ町 143-102 リバーサイド幕別工業団地
地目	雑種地(工業団地用地)
立地面積	約 20,000m <sup>2</sup>
出力	約1MW(約 1,000KW)
稼動開始時期	2012 年夏以降


**■ (仮称) 本別発電所の計画概要**

立地場所	中川郡本別町西美里別8番地11 太陽の丘
地目	雑種地
立地面積	約 20,000m <sup>2</sup>
出力	約1MW(約 1,000KW)
稼動開始時期	2012 年夏以降

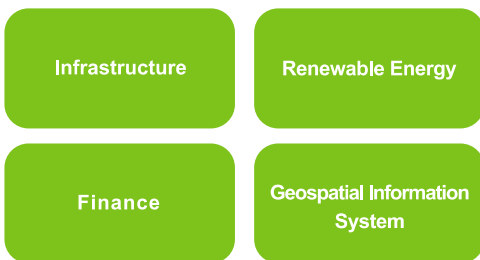


以上

〈ご参考〉

### 【国際航業グループについて】

国際航業グループは、創業以来60有余年にわたり、戦後の復興期から国づくり、まちづくりを支え、時代ごとの社会課題に応じたインフラ整備に貢献して参りました。地理空間情報を、都市のマネジメントや国土保全の基礎となる、社会インフラのインフラ（基盤）と位置付け、計画段階から維持管理まで幅広く活用するトータルソリューションを提供しています。

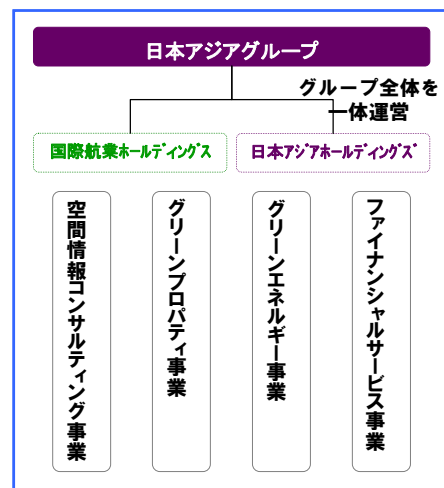


2010年の中期経営計画により、環境・エネルギー分野への取り組みを強化し、再生可能エネルギーのパイオニアとして、風力発電向けコンサルティングやメガソーラー発電所の開発および運営など、国内外における豊富な実績とノウハウを有します。

国際航業グループは、「地理空間情報」「インフラストラクチャー」「再生可能エネルギー」の3つのコアコンピタンスに、日本アジアグループがもつ「ファイナンス」を加え4つのコアコンピタンスによって、グループ企業が一体となり機動的な事業活動と資金調達活動を行い、PPP/PFIなど新たな官民連携スキームの構築や、技術的要素とファイナンス的要素を併せ持つ太陽光発電事業、安全安心な暮らしを実現する社会インフラ整備、震災によって高まった再生可能エネルギーを活用した地域づくりを行って参ります。

日本と世界のより良い未来を目指して、国際航業グループは、人と地球に優しく持続可能な新しいまちづくり「グリーン・コミュニティ」の実現を目指します。

- 【名称】 国際航業ホールディングス株式会社
- 【上場市場】 東京証券取引所 市場第1部  
(コード: 9234)
- 【本社所在地】 〒102-0085  
東京都千代田区六番町2番地
- 【資本金】 169億4千1百万円
- 【代表取締役社長】 呉文繡 (うゑ ぶんしゅう)
- 【従業員数】 2,115人 (連結)
- 【子会社数】 国内子会社 24社  
海外子会社 41社



- ・1月11日、日本アジアグループによる国際航業ホールディングスの株式交換による完全子会社化を発表。
- ・株式交換後、日本アジアグループが司令塔となって事業を一体運営し、グループ価値の最大化を図る。

#### 【お問い合わせ先】

国際航業ホールディングス株式会社 企画本部コーポレート・コミュニケーション部 : 鈴木、川幡  
TEL: 03-3288-5704 e-mail: press@kkc.co.jp URL: http://www.kk-grp.jp/